

[志願理由書の書き方について]

- ・ ボールペンで書いて下さい。(鉛筆書きしたもののコピーは認めます)
- ・ 【受検番号】は、高校で記入するので空欄にしておいてください。

【中学校名】【受検生氏名】【保護者氏名】

楷書で書いてください。
「ふりがな」はひらがなで書いてください。
【受検生氏名】は受検生が、【保護者氏名】は保護者が自書してください。
印鑑は不要です。

【自己推薦する募集の観点】

本校が前期選抜で募集するのは、下に挙げた「募集の観点」に合致する生徒です。
特に自分を推薦したい観点を一つだけ選び、○をつけてください。

[記入例]

自己推薦 する募集 の観点		観点①
	○	観点② 部活動
		観点② 生徒会活動

「募集の観点」

基本的生活習慣と学習習慣が身についている生徒で、本校を強く志望し、次のいずれかに該当する者

①

5教科(国社数理英)の成績が優れており、四年制大学などへの進学を目指して継続的に努力をする強い意志を持つ者

②

本校にある部活動や生徒会活動において優れた実績を有し、入学後も学習活動はもちろんのこと、その活動等を継続させる強い意志を持つ者

【Ⅰ. 志望動機】

本校を志望した理由を、よくわかるように書いてください。特に、あなたが選択した「募集の観点」に基づいた内容になるようにまとめてください。その際、アピールしたいことがあれば、自由に書いてかまいません。

【Ⅱ. 高校入学後の抱負】

本校に入学してから取り組みたい事、将来の希望などを具体的に書いてください。この欄も、あなたが選択した「募集の観点」に基づいた内容をまとめてください。

【Ⅲ. 活動実績等】

- (1) 取得資格
- これまで 3級以上の英語検定、漢字検定、数学検定、日本語検定等に合格している場合は、それを記入してください。(ただし、数学検定については、計算技能検定と数理技能検定の両方を取得していること。)

[記入例]

小 6 年	日本漢字能力検定 3 級	中 3 年	実用英語技能検定 準 2 級
中 2 年	実用数学技能検定 3 級		

(2)「募集の観点」①を選んだ人

教科について…国語、社会、数学、理科、英語のうち一つの教科を選び、その教科のどのような点に最も興味をいただいているか、具体的に書いてください。

(3)「募集の観点」②を選んだ人

これまでの活動実績を、下記の注意事項をよく読み、記入してください。

・自分が出場した大会、コンクールや展覧会等の実績について記入する場合の注意事項

※ 地区大会(例えば北信大会レベル)以上で、エントリーメンバーとして参加したものだけを記入すること。ただし三つまでとする。

※ 競技・活動名、ポジション・レギュラーまたは補欠の区別・種目・パート等、大会の名称・成績を詳細に記入すること。

※ 部長、キャプテンなどの役職についていた場合は、記入例のように（ ）内を書いておくこと。

※ 大会については、**主催団体名**を記入例のように（ ）内を書いておくこと。

・生徒会活動について記入する場合の注意事項

※ 生徒会役員は、会長、副会長について記入すること。

[活動実績の記入例]

学年	活動実績
2 年 5 月	野球（ピッチャー、レギュラー、部長） 北信大会ベスト 8（中体連）
2 年 10 月	サッカー（ゴールキーパー、準レギュラー） 県大会ベスト 4（中体連）
3 年 5 月	陸上（1 0 0 m） 県大会 3 位（中体連）
3 年 6 月	男子バスケット（先発メンバー） 北信越大会ベスト 8（北信越中体連）
3 年 6 月	吹奏楽（クラリネット） 全日本吹奏楽コンクール銀賞（全日本吹奏楽連盟）
3 年	生徒会副会長